

**日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院で
診療を診療を受けられる／受けられた患者さんへ**
～試料・情報の提供に関する情報公開について～

当院では、下記の研究または研究に類似する事業の意義に賛同し、当院で保管する試料（凍結血清や病理標本などの保存検体）や診療情報（以下、試料・情報）を提供しております。当院を含め、多くの医療機関が協力し合うことで、研究や事業の質が向上し、今後の医療の発展につながることを期待されます。

対象者に該当する可能性のある方で、試料・情報を研究目的に利用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、外部への提供はしませんので、下記の問い合わせ先にご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。また、研究や事業の詳細についてお知りになりたい場合も、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。なお、研究や事業の詳細については、他の研究対象者等の第三者の個人情報や知的財産の保護に支障がない範囲内での開示となります。

研究課題名	グラム染色解析 AI の精度評価およびそれを応用した機器の性能評価
研究または事業、調査等の主体（学会名等）	大阪大学医学部附属病院感染制御部 研究代表者氏名：忽那賢志
対象となる方	（西暦）2021年9月～（西暦）2023年12月に、 日赤愛知医療センター名古屋第二病院において、一般細菌培養の検査を受けた方
研究の意義	AIを活用した検査機器の有用性が明らかになることによって、こうした機器が全国の医療機関に普及することが期待される。 また、AIを搭載した機器によって結果報告の迅速化、検査技術の標準化などにもつながると考えられる。
情報の利用目的	検査で使用する標本を AI(人工知能)を搭載した機器に分析をさせて、AIを使用した検査の精度や性能を評価することを目的とします。
提供するもの	<input checked="" type="checkbox"/> 試料（保存検体等） <input type="checkbox"/> 情報（診療情報等）
提供するもの（詳細）	検査に使用したグラム染色標本および最終的な培養検査の結果（菌名など）
試料・情報の提供方法	収集した標本は研究機関担当者へ直接渡し、培養検査結果についてはパスワードをかけたエクセルファイルを送付します。 (培養結果には個人を特定できるデータは一切含んでいません。)
個人情報の保護	対象者の方の標本提供に際しては、対象者個人とは無関係の番号を付けた上で、研究責任者の責任の下、研究実施先に提供します。
問い合わせ先 （当院での責任者）	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 臨床検査科 原 祐樹 電話 052-832-1121（代表）